



アユ情報

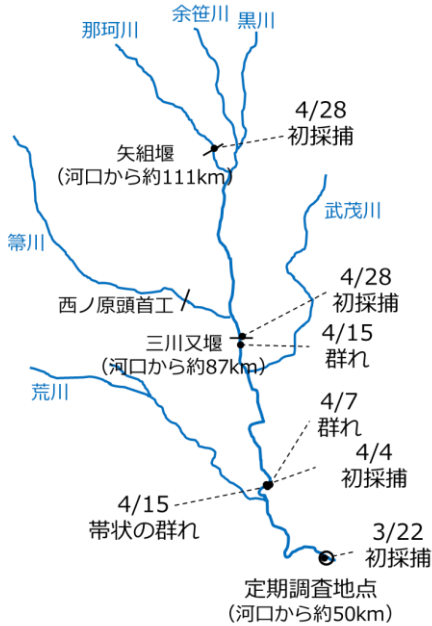
第11号

平成29年5月25日
栃木県水産試験場

1. アユ^そ遡上情報

アユの遡上状況についてお知らせします。

那珂川の状況 (5/22 現在)



・茂木地区で、先週に引き続き遡上を確認しました(5/22)。



調査場所(木須川合流付近)のようすと採捕された天然遡上アユ

<茂木地区での定期調査結果>

平成29年				平成28年			
日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)	日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)
3月22日	13.0	1.5	93.3				
3月29日	13.5	1.5	97.3				
4月4日	15.0	9.6	86.0	4月1日	15.0	12.4	94.5
4月11日	12.0	41.0	93.7	4月8日	15.1	9.0	94.0
4月18日	15.7	59.0	80.1	4月15日	17.0	12.7	94.0
4月25日	20.3	15.0	95.9	4月22日	18.0	29.0	85.0
5月2日	20.1	50.0	96.6	5月2日	18.0	13.0	99.0
5月9日	20.2	27.1	100.0	5月11日	18.0	17.0	79.0
5月16日	22.0	74.7	89.5	5月18日	欠測	91.0	91.0
5月22日	26.1	26.5	84.6	5月24日	22.5	38.0	120.0

*投網1人1時間あたりに換算した採捕尾数

近県の状況 (5/22 現在)

- ・茨城県内の久慈川では 3/21 に堅磐堰（河口から約 8km）で遡上が確認されています

茨城県水産試験場内水面支場

H29 年久慈川・那珂川アユ遡上速報第 2 号

- ・多摩川のガス橋付近では、3/17 から遡上が確認されています。

→5/21 までの累計遡上数：81,122 尾（H28 年同時期：243,531 尾）

東京都島しょ農林総合研究センター 平成 29 年アユ遡上調査

- ・荒川の秋ヶ瀬取水堰では、昨年の 1.41 倍の遡上が確認されています。

→4/6～5/15 までの累計遡上数：222,545 尾（H28：158,099 尾）

利根導水総合事業所：平成 29 年度の秋ヶ瀬取水堰稚アユ遡上状況

- ・利根川の利根大堰では、4/21 から遡上調査が始まりました。

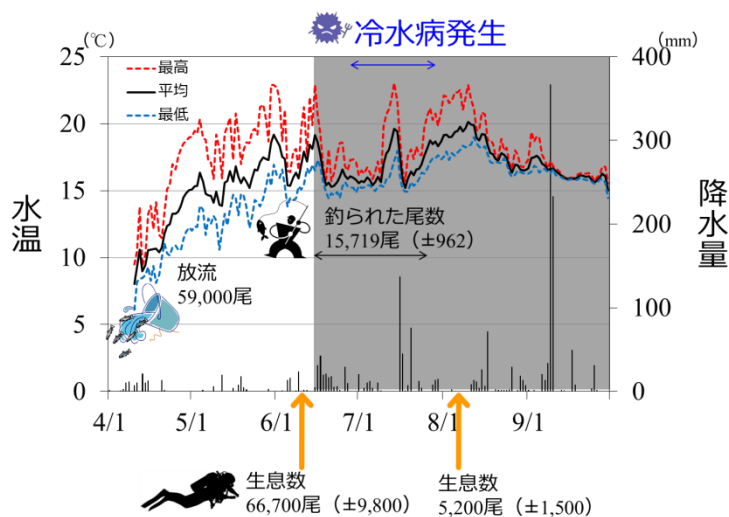
→5/21 までの累計遡上数：23,368 尾（H28 年同時期：12,809 尾）

利根導水総合事業所：平成 29 年度の利根大堰稚アユ遡上状況

豆知識～冷水病で死ぬアユが減った？～

昔は冷水病が発生すると淵の底が真っ白になるほどアユが死んだが、最近はそこまで死ななくなると漁協関係者から良く聞きます。確かに、冷水病で死ぬアユは子孫を残せないはずなので、少しずつアユは冷水病に強くなっているのかもしれませんが。

しかし、そもそも昔に比べて放流量が大きく減少しています。また、河川環境の悪化やカワウによる食害などもあり、放流アユの生残率が昔より低い河川が多いと考えられます。つまり、淵の底が真っ白になるほどのアユがそもそも川にいないのかもしれませんが。



県内のある放流河川（とても河川環境の良い河川）で 2015 年に調べたところ、放流した約 6 万尾のアユはほぼ 100%がアユ漁の解禁日まで生き残っていました。しかし、その間に約 1 万 6 千尾しか釣られていなかったにも関わらず、冷水病の終息後には約 5 千尾しかアユが残っていませんでした。これは極端な例かもしれませんが、今でも冷水病によって大きな被害がでることはあります。

連絡先 栃木県水産試験場

電話 0287-98-2888 FAX 0287-98-2885

ホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g65/>

facebook はじめました→<https://www.facebook.com/tochigisuishi/>